

2019年8月18日

Kamoa-Kakulaプロジェクトにおいてこれまで掘削された中でも最高品位の着鉱部を発見 – 18.86メートル間の推定銅品位18.0%、銅カットオフ品位2%

2019年10月にIvanhoeが次回の3つのアフリカプロジェクトへの投資家現地訪問を主催

コルウェジ(コンゴ民主共和国)発。Ivanhoe Mines (TSX:IVN、OTCQX:IVPAF)の共同会長であるRobert FriedlandとYufeng “Miles” Sunは本日、Kamoa North Bonanza地帯の中央部における掘削において、厚く、超高品位で視覚的にも素晴らしい別の銅鉱化帯の着鉱部を発見したと発表しました。

坑井(DD1571)の分析結果はまだ出ていませんが、坑井からのコアに対するNiton(蛍光X線またはXRF)分析では、井内深度209メートルを開始点として、**18.86メートル間の銅品位18.0%**、銅カットオフ品位2%という結果を得ています。これらのNiton測定値は、これがKamoa-Kakulaプロジェクトで採掘された中でも最高品位の着鉱部であることを示しています。

Niton XRF測定値はラボでの分析とは異なり、NI 43-101基準に従って得られた埋蔵品位の推定値ではないことにご注意ください。しかし、これまでKamoa-Kakulaプロジェクトで掘削された1,570個を超える坑井と、Niton XRF測定値と分析結果の間における高度な相関性に基づき、当社はこれらのデータ測定値が評価採掘プログラムの次の段階を確定し、具体化するために極めて有用であることを確信しています。

新しい坑井であるDD1571は、Bonanza地帯をアップディップ方向に、銅カットオフ品位が同様に2%の今年初頭に採掘されたディスカバリーホールDD1450(22.3メートル間で銅13.05%(真層厚))の約18メートル北を横断します(図1参照)。

コンゴ民主共和国(DRC)のKamoa North Bonanza地帯はKamoa-Kakulaプロジェクトにおける銅鉱化作用の新たなスタイルを示しています。Kamoa Kakulaでは塊状から半塊状の黄銅鉱、斑銅鉱、硫化銅がKamoa黄鉄鉱シルト岩(KPS)、つまり通常Kamoa-Kakulaの銅鉱化作用を含んでいる基底ダイアミクタイト郡のすぐ上にある黄鉄鉱シルト岩の黄鉄に取って代わっています。

掘削によって、Kamoa North Bonanza地帯の走向の長さは少なくとも550メートルに延長され、幅は最大60メートルに拡大されました。走向の長さが2.72キロメートルであることが示唆されるKamoa North Bonanza地帯の境界線は、6台の掘削リグが定義または拡大しています。Kamoa-Kakula銅プロジェクトの地質学マネージャーであるDavid Edwardsは、「私たちは、これからもKamoa North Bonanza地帯の初期埋蔵量推定に向けて作業を続けていくと共に、Kamoa-Kakula採掘ライセンスと、Ivanhoe Mines完全所有の隣接するWestern Foreland探査ライセンスでの次のBonanza品位の銅の発見のためにチームが持つ独自の探査知識を活用していくことを心待ちにしています」と話しています。

Kamoa-Kakula銅プロジェクトはDRCのKolweziの鉱山中心から西に約25キロメートルのところにあります。このプロジェクトは、Ivanhoe Mines (39.6%)、Zijin Mining Group (39.6%)、Crystal River Global Limited (0.8%)およびDRC政府 (20%)による合弁事業です。Ivanhoe MinesとZijin Miningは、Kamoa-Kakula銅プロジェクトの共同出資開発会社です。

図1: Kamoa North Bonanza中央地帯の坑井DD1571の場所

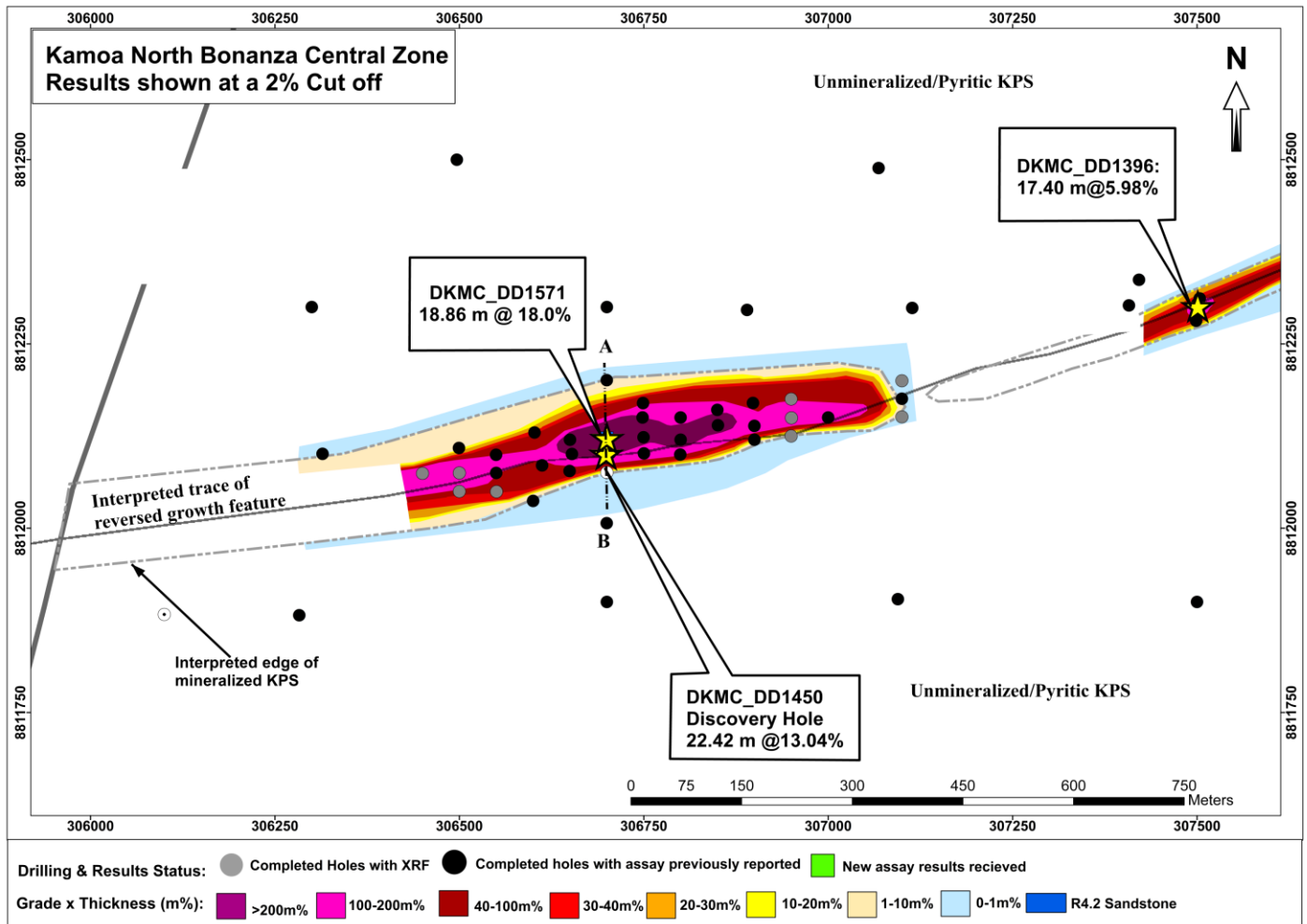


図2: 坑井DD1571からのドリルコアが37.7%銅の着鉱部を紹介する地質学マネージャー、David Edwards (左端)とKamoa-Kakula地質学チームのメンバー



図3: ほぼすべてが赤銅鉱(赤銅鉱、 Cu_2O は重量の88.82%が銅)であることを示す坑井DD1571からの深度211.8メートルのコア。Niton測定値に基づくと、以下のサンプルの平均品位は37.7%銅です。



図4: 微量の黄銅鉱を含む巨大な斑銅鉱を示す坑井DD1571からの深度216メートルのコア。



図5:角礫岩帯にある鉍染状の輝銅鉍と、それを貫く幅広な自然銅鉍脈を示す坑井DD1571からの深度214メートルのコア。



図6: 坑井DD1450およびDD1571の銅品位を示すKamoa North Bonanza地帯の南北断面図。

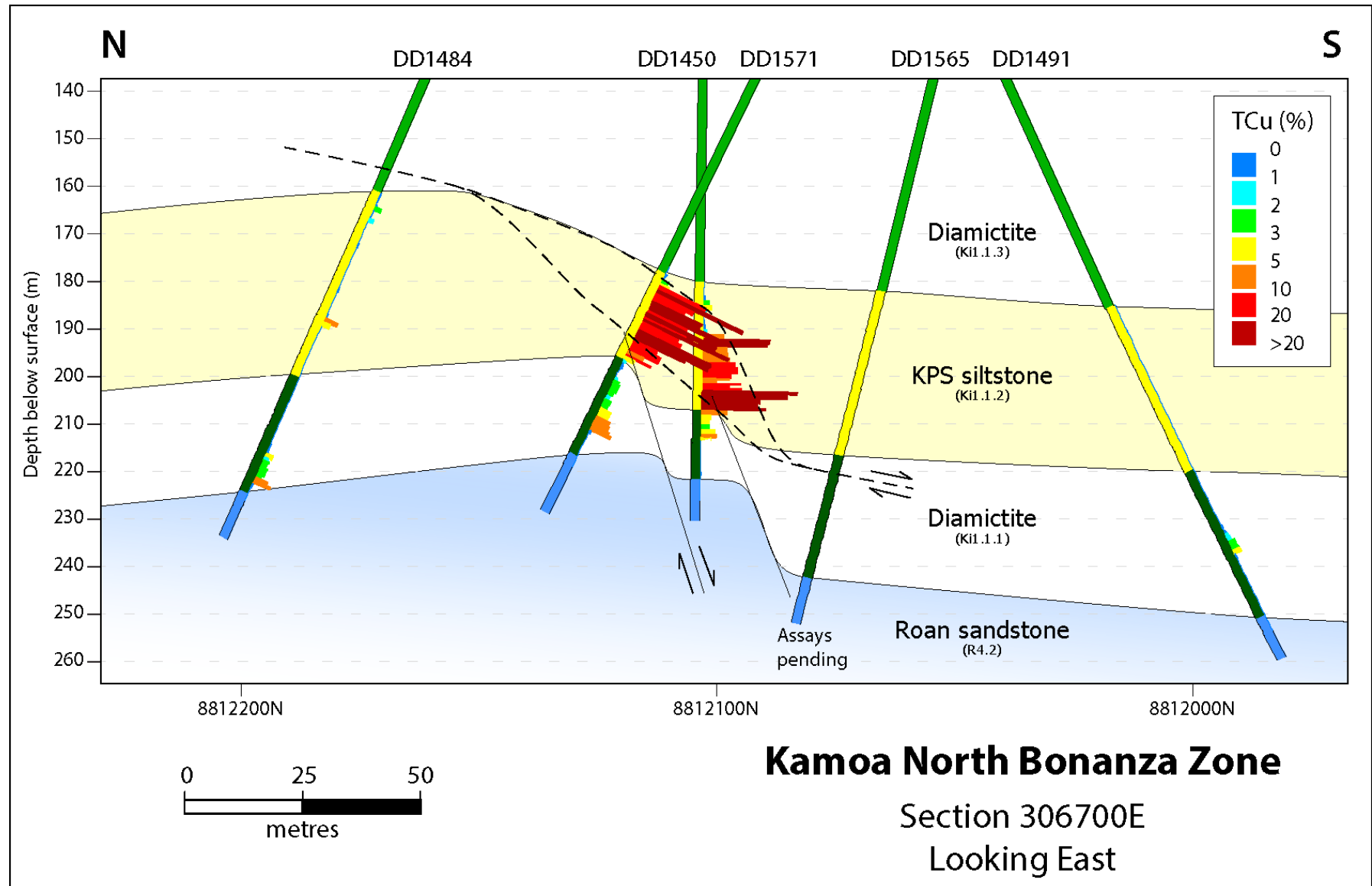
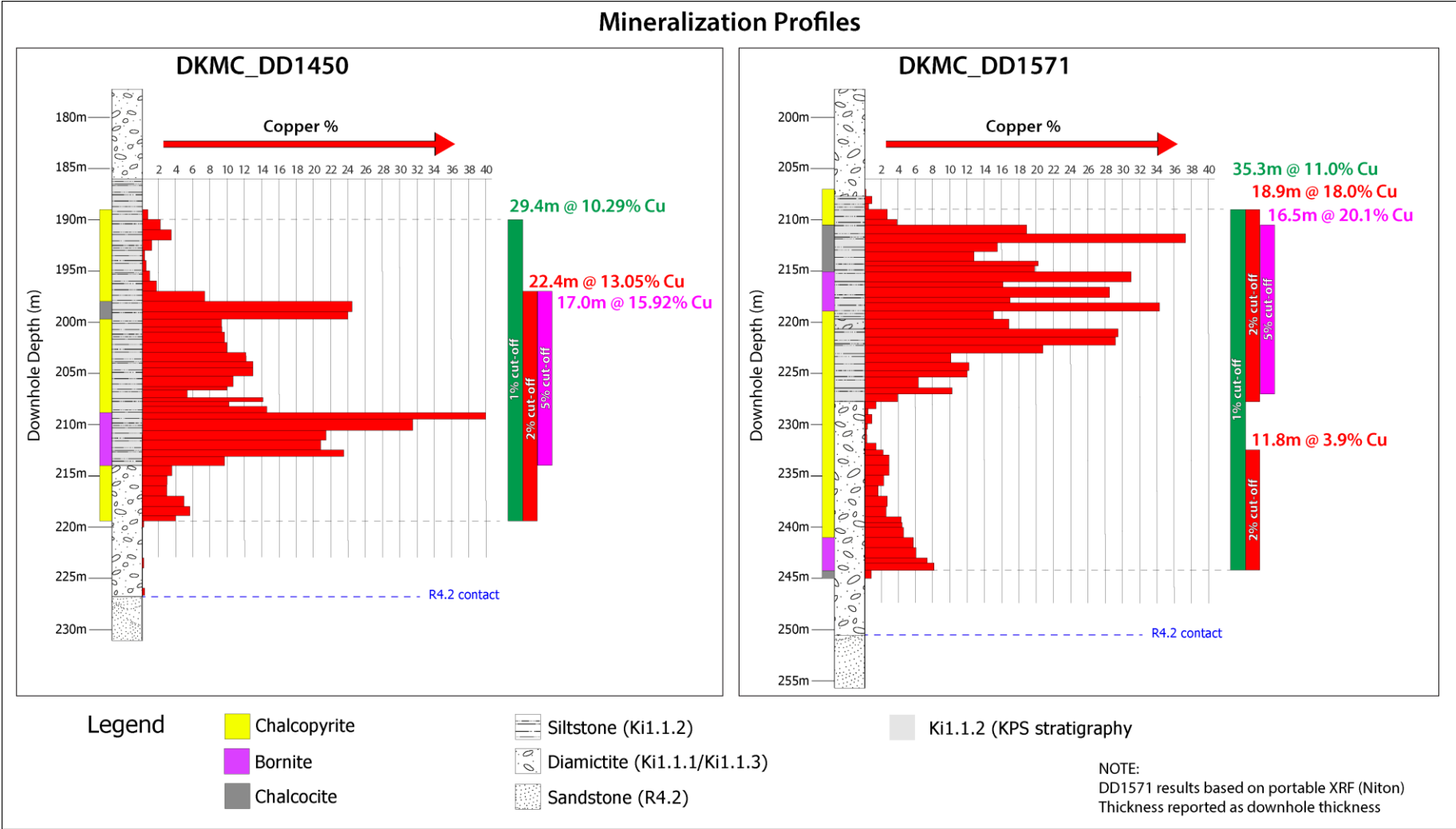


図7: 硫化銅の優位性、銅の分析値、および1%、2%、および5%の銅カットオフでのコンポジット品位を示す坑井DD1450およびDD1571の銅品位プロファイル。



10月にIvanhoeが次回の3つのアフリカプロジェクトへの投資家現地訪問を主催

Kamoa-KakulaおよびIvanhoe完全所有のWestern Forelandライセンスでの探査における成功、当社の3つのアフリカプロジェクトで進行中の開発、そして特にKakula-Kamoa銅プロジェクトにおける600万トン/年のステージ1 Kakula鉱山への圧倒的な関心を考慮し、Ivanhoe Minesでは今後8か月間に投資家とアナリストの現地訪問を少なくとも5回開催する予定です。次回の投資家現地訪問は2019年10月末に予定されています。

Friedland氏は「Ivanhoe Minesの社員全員が、2019年10月末に、Kamoa-Kakula、Kipushi、およびPlatreefの3つの鉱山開発プロジェクトを世界各国からの投資家の皆さんにご紹介できることを楽しみにしています。現地訪問への参加に関心がおありの場合は、できるだけ早急に当社のIR部門までご応募ください」と話しています。

「この現地訪問は、当社のサステナビリティチームが、責任ある鉱山開発の好見本として当社鉱山を構築するためにIvanhoeと合弁パートナーが行っている優れたコミュニティサポートプログラムと環境イニシアチブをご紹介する機会も提供します。」

適格者、品質管理、品質保証

このニュースリリースの科学的および技術的情報は、Ivanhoe MinesのProject Geology and Evaluation担当副社長のStephen Torr, P.Geo (National Instrument 43-101の条件に基づく適格者)によってレビューされ承認されています。Torr氏は、Ivanhoe Minesから独立してはいません。このニュースリリースで公開された技術データは、Torr氏によって検証されました。

Ivanhoeは、試料作製と分析の一環としてNiton (蛍光X線またはXRF) 分析を定期的を使用しています。カットされたドリルコアのサンプルが公称1メートル間隔で採取され、ジョークラッシャーを使用して公称2mmに粉碎されます。四分の一に分割された試料(500~1,000グラム)がLM2 Puck and Bowl粉碎機を用いて>90% - 75 μ mに粉碎されます。残った粗いリジェクト材料は保持されます。100グラムの分割試料が分析のために発送され、30グラムの分割試料がXRF分析用に使用されます。Ivanhoeは、分析のために用いるものと同じ方法でNiton XRFサンプルストリームにブランク試料と標準試料を挿入します(両試料とも挿入率は5%)。結果は説明目的のみに使用されるものですが、Ivanhoeは正確度と精度についてXRF結果を監視します。

Ivanhoe Minesは、Kamoa-Kakula銅プロジェクトからの分析結果に関して、包括的な分析過程の管理、品質保証、および品質管理(QA/QC)プログラムを維持しています。半分に切ったコアは、Kamoa-Kakulaのオンサイトの試料前処理ラボで処理され、その後、準備されたサンプルがセキュアな宅配便でオーストラリアのBureau Veritas Minerals (BVM) (ISO17025認定の施設)に届けられます。銅アッセイは、BVMでICP finishを使った混合酸分解によって決定されます。BVMへの発送前に業界標準の認証標準物質とブランク指示値がサンプルストリームに挿入されます。科学的および技術的情報をサポートするために使用されたアッセイ法とデータ検証手段の詳細については、2019年3月にIvanhoe Mines SEDARプロファイル(www.sedar.com)で公開されwww.ivanhoemines.comで入手可能な技術報告書『Kamoa-Kakula 2019 Integrated Development Plan』を参照してください。

Ivanhoe Minesについて

Ivanhoe Minesはカナダの鉱山会社で、南アフリカにおけるコンゴ民主共和国(DRC)でのKamoa-Kakula銅発見における新鉱山の開発、南アフリカでのPlatreefでのパラジウム、白金 - ニッケル、銅、金の発見、DRCの歴史的に有名なKipushiの亜鉛、銅、ゲルマニウム、銀鉱山の大規模な再開発とアップグレードの3つの主要プロジェクトの推進に重点的に取り組んでいます。 弊社はまた、Kamoa-Kakula採掘ライセンスの隣接地で、その完全所有のWestern Foreland探査ライセンスに基づいて新しい銅の発見を探査しています。

情報の問合せ先

投資会社: Bill Trenaman +1.604.331.9834

メディア: Kimberly Lim +1.778.996.8510